

中間市教育委員会

定例教育委員会会議録

(平成28年2月)

- 1 日 時 平成28年2月2日(火) 午前10時00分
- 2 場 所 市庁舎 本館 第一委員会室
- 3 出席委員 河本委員長 中尾委員 衛藤委員 齊田委員 増田教育長
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局出席者 濱田教育部長 片平学校教育課長
毛利学校教育課指導室長 掛橋学校教育課指導係長
古賀生涯学習課長 蛙田生涯学習課長補佐
田中教育総務課長 江藤教育総務課総務係長
- 6 傍聴人 1人
- 7 議事日程 別紙のとおり
- 8 議事次第 別紙のとおり

定例教育委員会議事日程

平成28年2月2日（火）午前10時00分

- 1 会議録の承認
1月定例教育委員会会議録
署名委員（衛藤委員 齊田委員）
- 2 報告事項
(1) 平成28年2月学校教育行事及び社会教育行事について
(2) その他
- 3 協議事項
(1) 平成28年2月臨時教育委員会の開催について（公開）（非公開）
(2) 平成28年3月定例教育委員会の開催について
(3) その他
- 4 議決事項
第1号議案 平成27年度中間市一般会計補正予算要求について

[開会時刻：午前10時00分]

河本委員長	それではこれより、平成28年2月の定例教育委員会を開催致します。初めに、1月の議事録がお手元にあると思いますが、何かおありでしたらどうぞ。
各委員	ありません。
河本委員長	ないということで、よろしくお願ひ致します。次に、報告事項に移らせていただきます。最初に、平成28年2月学校教育行事及び社会教育行事について、学校教育行事の方からご説明をお願ひ致します。
片平学校教育課長	<p>はい、学校行事でございます。まず、小学校でございますが、16日に全ての小学校で一斉に新1年生の体験入学を行います。19日金曜日ですが、これも小中連絡会を実施する予定にしております。27日土曜日は、中間小学校を除く5つの小学校で、土曜授業6年生を送る会と、中間小学校につきましては学習発表会ということで、子どもたちとお別れの会をするということを聞いております。</p> <p>中学校につきましては、私立高校の一般入試が2月1日から5日金曜日にかけて行われております。それから、中旬になりまして期末考査が各中学校で行うようにしております。以上でございます。</p>
河本委員長	このことについて、何かご質問などおありでしたらどうぞ。
中尾委員	よろしいですか。中間中で13日GODとありますが、何かよくわからないのですが。土曜希望者授業というものが行われるみたいなのですが、これは初めての取り組みでしょうか。
河本委員長	お願ひ致します。
掛橋学校教育課指導係長	はい。これは、通称ゴッドと呼んでいるそうです。確認をしたのですが、学力アップオープンスクールデイの頭文字をとって、ゴットとしているということで、学期に1回ずつ、本年度から取り組みを始めているということです。
中尾委員	もう1学期も2学期も行われたのですね。

掛橋学校教育 課指導係長	はい。期末考査前の土曜日に、希望者を集めて補充教室を行うという取り組みでございます。
中尾委員	はい。ありがとうございます。
河本委員長	他に何かあればどうぞ。
衛藤委員	<p>中間小学校で音楽のゲストティーチャーを招いていますが、ゲストティーチャーというのは、地域か何か専門的に音楽をされている先生なのかどうか分かりませんが、もしわかりましたら教えていただきたいというのが1つです。同じく、北小学校で保健のゲストティーチャーを招いてありますが、お医者さんか看護師さんか何かそういう関係の方だろうと思いますが、これもおわかりになりましたら教えてください。</p> <p>その次2つ目に、西小学校のなかよし登校協議会というのが3日にありますよね。詳しいことがもしおわかりになりましたら、よろしくお願ひします。</p> <p>それからもう1つは、中学校の分ですが、それぞれ4中学校で、ちょうど3年生の進路を決定する時期だろうと思うのですが、昨年度は4中学校とも3年生の希望者に三者面談を、2日ないし3日ぐらい計画してありました。今年も、三者面談で中間中が2日、北中が2日、たぶん東中が教育相談が4日あるから、これが三者面談だろうというふうに思いますが、南中が計画されていないので、保護者側からすれば大丈夫かなということをお願ひして、三者面談の件で、以上4点ほどよろしくお願ひします。</p>
毛利学校教育 課指導室長	<p>まず、中間小学校の音楽のゲストティーチャーでございますが、これは小学校の音楽の免許を持っている地域の方、北九州市在住の元先生が来られて、6年生を送る会、学習発表会の中で、音楽や楽器等をしますので、その指導にあられるということをお伺いしております。</p> <p>北小学校の保健のゲストティーチャーでございますが、これも近隣の助産師さんをお招きして、5年生は理科の生命の繋がりという単元で、人間の誕生についてのお話をするということをお伺いしております。6年生については、学級活動の中で生命の尊重というお話をしていただくとお伺いしております。</p> <p>続きまして、西小学校のなかよし登校協議会ですけど、これにつきましては、来年度の新1年生につきまして、各地区からPTAの役員さんが見えになられまして、登校班の分担割りをするというお伺いをして</p>

おります。子どもたちだけでは、なかなか班分けができないものですから、保護者の力を借りて子どもを分けるというふうになっているそうです。

続きまして、東中学校と南中学校でございますが、希望者のみの三者面談は実施すると確認を行いました。東中学校につきましては、2月9日と10日で実施するということが決まっております。南中学校につきましては、2月9日に三者面談を希望者のみ実施することにしております。以上でございます。

衛藤委員

ありがとうございました。

河本委員長

他に何かおありでしたら、よろしいですか。

私から提案というか気付いたことを話させていただきます。この間、テレビでダンスが運動能力を育てるのに非常に良いと言っておりました。運動能力を高めたり、スタイルも良くするので、イー・ガールズの人気もあって、若者の間でとても流行しているそうです。その中で、ある学校が、独自の創作ダンスによって、体力テストの結果が前年度より非常に上がったということを言っておりました。科学的な根拠もあるということでした。そこで提案ですが、せっかく中間市も日体大と協定を結びましたので、日体大に中間市の独自の創作ダンスを考えていただいて、子どもたちに提供したらどうかなと思います。スタイルも良くなるということなので、女子はとても喜ぶのではないかということと、運動能力を高めるのに非常に良いと思われましたので。これからは、学力だけでなく、運動能力などいろいろなバランスが大切になってくると思われますので、そういうことも考えていただいたらどうかなと思いました。

増田教育長

毛利室長、授業の中でのダンス領域を説明をお願いします。

毛利学校教育
課指導室長

はい。小学校におきましても、ダンスの領域がしっかり入っております。本市におきましても、県で、スポコン広場という登録制の事業がございまして、その中で、みんなでダンスという部門があり、体育会の練習等を通して、中学校におきましては、創作ダンスを取り入れて、全員の前で披露しています。小学校におきましても、なかなか創作までいかないのですが、子どもたち自身の動きを、教師と話し合いながら、みんなで創り上げていくという方法でやっております。

市全体での創作ダンスは、まだ今一步のところがございます、体力につきましても、近年にないくらい全国平均と比べましても遜色のない程度

で、本年度につきましては向上しているところがございます。さらに、来年度に向けて、日々努力し精進していきたいというふうに考えております。ありがとうございました。

河本委員長

専門家が作ると、体力をアップするのに良いものができるのではないかと思いましたが、日体大にも相談して、そういうことに取り組んでいただいたらどうかと思います。

古賀生涯学習
課長

実は、去年の秋に日体大に伺いました。今、28市町村が中間市のように協定を結び、そして、28市町村の希望が、声を合わせてというか、お互いに何も協議をしていないのに、オリジナル体操ということでした。それを日本体育大学の方も、中間市のオリジナル、何市のオリジナルという大変ですから、まとめて作っただけです。300万円かかったそうです。28市町村が希望がありましたらということで、いつになるかわかりませんが、もちろん素晴らしいということはわかりますので、学校教育と考えながら、社会教育として、場所の提供だとかということで、社会教育の方も協力していきたいと思います。

河本委員長

学校がそういうダンスに力を入れていただきたいなと思いました。それともう1つ、少し気になったのが、今回天候が悪かったので、子どもたちが横断するとき大丈夫かなと思いました。様子を見ていたら、たまたま歩道に車が停まっていたから仕方ないのですが、歩道から少しはみ出るような形で子どもたちがグループになって話をしていました。私は車に乗っていたから、注意しに行こうと思ったが行けなくて、様子を見ていたら、青になった途端にそのまま走って行きました。意外と子どもたちは車の怖さをわかっていないといえますか、信号さえ守っていればよいと思っているかもしれません。けれども、曲がってきた車に接触したりという事故が結構あります。私も子どもの頃、それで車の事故に遭ったことがある経験から怖いなと思いましたので、今一度、各学校の先生方には、横断の仕方というか、信号だけ頼っていて、青になったからといって飛び出すのは、曲がってくる車があるから危険ということを指導していただきたいと思いました。よろしくお願い致します。

他に、何かございませんか。それでは、社会教育行事の方に移らせていただきます。

古賀生涯学習

社会教育行事としましては、特にご報告する案件はありませんが、今お

課長	示しのとおり 3 件、オカリナ教室と遠賀川水源地ポンプ室を知る講座等があります。18日に、社会教育委員会議を行います。内容としましては、28年度の社会教育重点目標の設定と28年度の事業計画等を協議する予定でございます。以上です。
河本委員長	このことについて、ご質問などおありでしたらどうぞ。
各委員	ありません。
河本委員長	それではないということですので、その他についてありましたらどうぞ。
濱田教育部長	<p>はい。先週の大雪と断水の報告を致します。先週25日、大雪により、南小学校が校長の判断により休校としました。この寒波により、翌日26日の火曜日でございますが、市内全域で断水が発生しました。</p> <p>市では26日、災害対策本部を立ち上げまして、自衛隊に派遣要請をするなど対応したところでございます。断水により、26日は、南小学校と東中学校が休校、翌日27日は、中間小学校、北小学校、南小学校、南中学校が休校となりました。28日には通常どおりとなっております。</p> <p>また、中間市では市内9箇所給水活動を実施しまして、ボランティアとして中間高校の3年生18人、男性16人と女性2人が給水活動に参加されました。新聞等々に大きく取り上げていただきました。以上です。</p>
衛藤委員	<p>その関連でよろしいですか。私が聞いたところによりますと、大雪が降ると予測していた25日、万が一、雪が降ったときには、学校がどういう形で対応するというところで、文書でもって児童生徒に知らせていたということを知りました。その次の日に急きょ断水があって、学校が休みにならざるを得ないという状況になったときに、一番私が心配したのが、今固定電話をつけられていない家があって、携帯電話の家庭だけは、保護者が個人情報ということで、もしかしたら学校に連絡先を教えられていない家庭があって、私が学校にいたときは、すべての児童生徒が固定電話で繋がって、子どもを通して連絡網で連絡しておりました。しかし最近、それが難しくなって、児童生徒への臨時休校の連絡や周知ということが大変難しいのではないかなという感じがしましたので、その点がわかっておりましたら教えていただけたらと思います。</p>
増田教育長	それと、部長の方から概略を説明致しましたが、学校の対応等について、

片平課長から、給食も含めて詳しく報告をお願いします。

片平学校教育
課長

はい。臨時休校につきましては、部長が申し上げたとおりでございます。
これにつきましては、雪のための臨時休校、それから断水による臨時休校ということで、雪のための臨時休校、これは通学路の状況、各学校でいろいろ条件が違っておりますが、そういったところも鑑み、校長先生の判断で、各学校で対応しております。坂が非常に多いとか、また、危険箇所があるとか、または、安全確保体制ができていないとか、そういったところを踏まえながら、臨時休校または時間をずらして登校させるということを判断しております。

それから、給食でございますが、給食は親子方式ということになっておりまして、中学校へ運搬する手段がなかったということで、簡易給食にしたり、そういったところの判断をしております。

それから、断水による臨時休校につきましては、水道局の情報をもとに、学校の状況、いわゆる高架水槽に水を貯めておりますが、各学校において、その高架水槽の貯水量が非常に少ないところ、または多いところ、または雪のためにパイプが凍っているところとか、いろいろありまして、そういったところも見ながら、臨時休校の措置をとった状況でございます。

水道局から入る情報と、学校の実態がずれているところもありましたし、地域で実態がずれているところもございました。そういったところは今後課題ではなかろうかと思っております。

児童生徒への連絡についてですが、携帯電話のショートメールを使っております。または、携帯電話のメール等をうまく使いながら、保護者に連絡しております。これが非常に緊急な場合にとっても便利でございます。電話で回すと、その情報以外のことをずっと話している、そして時間がかかりすぎるといったことがありますので、ほとんどの学校はそういったメールで情報を流します。それが事前にわかっている場合、時間が十分にある場合は、子どもたちをとおしてお手紙をお渡しすることもあります。その状況に応じていろいろな手法を使いながら、保護者に連絡が回っていくようになっております。

衛藤委員

わかりました。

毛利学校教育
課指導室長

すべてのご家庭がメールを登録されているわけではございませんので、メール登録がないご家庭につきましては、従来通りの携帯電話等で連絡を取り合うという形で、学校の方から全保護者にも情報が行き渡ったかの確

認も担任が行い、管理職に報告をしているところでございます。

増田教育長

今回の場合や台風が来た場合、大きな被害が予想される場合には、教育委員会の判断で臨時休校などの措置をとります。今回、寒波ということで、どれくらい雪が降るか想像もつきませんでしたので、学校長の判断という形で学校に判断を委ねました。ほとんどの学校が2時間くらい遅れて、10時30分か11時くらいに登校という形をとりましたが、そのときの状況によって、雪が深く降って登校ができない場合には、休校という措置をとると思いますが、学校の判断に任せたというところで対応致しております。

福岡地区では、福岡市教育委員会が休校という措置をとりましたが、この近辺であれば、北九州市教育委員会や近隣の教育委員会も、学校の判断という形で任せておりますので、中間市の場合も学校長の判断という形で、今回対応させていただきました。

河本委員長

他にありませんか。

増田教育長

古賀課長、成人式とスポーツ健康フェスタの御礼と報告をお願いします。

古賀生涯学習
課長

はい。報告させていただきます。まず、スポーツ健康フェスタについてはご来場になってほしい様子はおわかりかと思いますが、大方の人数がわかりましたので報告いたします。その日は、朝のステージの部分から田中理恵さんのステージの部分までで、約550名が大ホールに集まっておられました。

また、体育館でありました玉入れチーム玉入れ競技会ですが、出場29チームで、選手約174名、応援と合わせて300名ほど、それとホワイエでありました健康相談コーナーに約200名の方が参加されており、それと中庭のお店に約200名ということで、延べ人数ではございますが、約1,000人の方がお見えになりました。大成功だったと思います。成人式については、参加者280名でございました。以上です。

衛藤委員

もう1点ですが、今、北九州市も福岡市もインフルエンザの流行の兆しがあるということで、すでに学級閉鎖などの情報がありますが、中間市の場合には何か情報がわかりましたら教えてください。

片平学校教育

はい。現在こちらに入っている情報でございますが、インフルエンザが

課長	増えつつあります。その対策として、手洗い・うがい等をするという指導を行っているところです。 現在、インフルエンザによる学級閉鎖または学年閉鎖等につきましては、中間小学校5年1組が、2月2日、3日に学級閉鎖を行います。東小学校3年3組が、2月の今日、先程入ってきた情報ですが、3日、4日、5日です。北小学校1年生が、これは学年閉鎖です。2クラスありますが、明日の3日、4日、5日の3日間、学年閉鎖を行うという状況でございます。
衛藤委員	ありがとうございました。
河本委員長	その他、何かおありでしたらどうぞ。 それではないということですので、次に協議事項に移らせていただきます。平成28年2月臨時教育委員会の開催について、ご提案お願い致します。
田中教育総務課長	はい。2月の臨時教育委員会につきましては、2月10日水曜日10時から、新年度の予算説明をさせていただきたいと思っております。
河本委員長	よろしいですか。
各委員	はい。
河本委員長	次に、平成28年3月の定例教育委員会の開催について、ご提案をお願い致します。
田中教育総務課長	はい。3月の定例教育委員会ですが、議会の開催と重なりましたので、3月2日水曜日10時から開催させていただきたいと考えております。
河本委員長	よろしいでしょうか。
各委員	はい。
河本委員長	その他、協議事項がおありでしたらどうぞ。 それではないようですので、次に議決事項の方に移らせていただきます。 第1号議案の平成27年度中間市一般会計補正予算要求について、ご説明をお願い致します。

田中教育総務
課長

はい。第1号議案、平成27年度中間市一般会計補正予算要求をすることについて、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第6号の規定により、委員会の議決を求めるものでございます。資料の次のページの3月補正予算要求内訳書に従って、説明させていただきます。

まず、教育総務課所管分についてでございます。1ページをお願い致します。歳入からです。13款2項4目教育費国庫補助金、小学校費補助金、学校施設環境改善交付金でございます。補正予算額19,714千円を計上しております。これは、今年度、普通教室に空調を設備しておりますが、残りの教室の空調を設備するための、事業費の補助金でございます。同じく、中学校費補助金、学校施設環境改善交付金でございます。補正予算額17,077千円を計上しております。

中学校につきましては、2つの事業でございます。1点は空調設備、もう1点は中間中学校の下水道接続工事でございます。この交付金につきましては、補助率は3分の1となっております。元来、28年度の新年度予算であげる事業ですが、国の27年度の補正予算の採択方針が本市の補助事業と条件が合いましたので、今回、補正予算にも計上することとしております。同時に28年度の予算にも計上しておりますが、どちらかが決まれば、片方は計上しないという形をとっていきたくと考えております。

続きまして、歳出でございます。2ページをお願い致します。10款2項1目学校管理費、小学校管理運営に要する経費、11節需用費、光熱水費でございます。補正予算額4,000千円を減額しております。この減額の理由と致しましては、本年度から空調を予定しておりましたので、例年より多く見積もっておりましたけれども、電気代が今のところ暖冬などによりかかっておりませんので、その分を減額させていただくこととしております。

次の15節工事請負費でございます。32,650千円を計上しております。これは、小学校の普通教室以外の小学校空調設備設置工事で58,560千円が必要となります。それから、本年度実施した空調工事の入札執行残などが現在25,910千円ございますので、それを差し引きまして、32,650千円を計上しております。空調を今回設置致します主な教室は、特別支援教室、図書室、職員室、校長室、給食調理室を計画しております。

続きまして、10款3項1目学校管理費、中学校管理運営に要する経費でございます。15節工事請負費38,743千円を計上しております。この内訳と致しましては、空調工事で25,919千円、中間中学校下水道接続工事で24,812千円、合計50,731千円が必要となります。

しかしながら、入札執行残額が11,988千円ございますので、これを差し引きまして、38,743千円を補正予算として計上しております。

続きまして、19節負担金補助及び交付金で454千円を計上しております。これは、中学校の部活動などの活動の補助金でございます。現時点での3月までの見込みは507千円となっております。内訳と致しましては、東中吹奏楽部がアンサンブルコンテストで九州大会に出場ということで300千円、中体連の新人戦などで207千円が必要となる予定となっております。これに、予算残額が53千円ございますので、これを差し引きまして、454千円を計上させていただいております。教育総務課の所管分につきましては以上でございます。

片平学校教育
課長

続きまして、学校教育課主管分について、ご説明致します。次のページをお願い致します。歳出でございますが、10款教育費、1項教育総務費、4目保健給食費、4節共済費、7節賃金、学校給食管理に要する経費として、市の嘱託職員として任用する学校栄養士にかかる共済費及び賃金、合計365万円の減額補正でございます。これは、本年度任用した栄養士のうち1名が、県費による学校栄養職員として配置されたことによるものでございます。以上が学校教育主管分でございます。

古賀生涯学習
課長

続きまして、生涯学習課の説明をさせていただきます。まず、歳入からで、5ページをお願いします。19款諸収入、3項雑入、3目雑入、その中で、中間市文化遺産活性化事業収益金として、796千円の減額補正をしております。これは、小学校3、4年生用に約1万部の中間市文化財マップを作成致しました。当初の要求は1,869千円でしたが、確定が1,073千円ということで、その差796千円の減額補正をするものでございます。

次に、歳出の6ページをお願いします。10款教育費、4項社会教育費、1目社会教育総務費の中で、中間市文化振興財団運営に要する経費のうち11節需用費、修繕料で、6,421千円の増額補正をしております。これは、なかまハーモニーホールにおきまして、調光卓、要するに光の調整する卓というのですが、その調光基盤の故障によりまして、現在は緊急な部分で対応しておりますけれども、これを修繕するということ、新しいものと取り替えるというものでございます。

次に、19節負担金補助及び交付金のうち427千円の減額補正でございます。これは、先程言いました諸収入の中で、1,869千円の収入があったものではございますが、補正額が796千円を減額するとしたかっ

たのですが、今年大雪により市民図書館の屋根と中底井野の集会所の屋根が壊れまして、このうちから約368千円流用しましたので、その残りの427千円の減額補正をいたします。以上でございます。

河本委員長

このことについて、ご質問等おありでしたらどうぞ。

衛藤委員

空調の関係でよろしいですか。これは、国から補助金がもらえたらということですか。

田中教育総務
課長

はい。補助金がもらえたらの話です。

衛藤委員

最初に空調関係の説明をされたときは、今回は補助金はないから市の単独でやるというふうな形で、市長の公約だから、2億円を単独でやるということと言われていましたよね。それはもうだめだというふうな話だったので、もらえるようになったらいいなと思ひまして。

田中教育総務
課長

補助金も、今回申請したからといって、確定ということではございません。あくまでも、まだ申請段階ですのでこの補正予算で決まらない可能性もあります。また、新年度でも補助金がもらえるかどうかというのも、まだはっきりしておりません。

衛藤委員

まだわからないのですね。補助金がもらえるという見込みで言っているわけですね。

増田教育長

今回の場合は、今年度の残った部分の申請です。

衛藤委員

補助金がもらえるかもしれないということですね。
もう1点は、電気代が、空調機を設置したけれども安くなって減額したということですが、400万円というのはかなり大きいですよ。中学校は減額なしと。小学校だけ減額ということですか。

田中教育総務
課長

電気代を含め、光熱費は難しいところがございまして、今回、小学校では余ったということです。

衛藤委員

そうですか。小学校に聞いたら、20度か21度に設定してあるという話です。おそらく温度が低いときは、それではだめだろうと思うのですよね。そうすると、電気代が前後するから難しいかなと思うので、最終的に

	は最後の段階になるのだらうと思いますね。
田中教育総務課長	1年目様子を見て、2年目以降、適正な予算組みをしていきたいと考えております。
衛藤委員	それと、なかまハーモニーホールの中で、この前課長が説明されたときに、照明が壊れたので、数千万円のお金がかかるという話をされていましたがよね。5千万円とかそういう数字だったですよね。
古賀生涯学習課長	はい。
衛藤委員	そういう話でとにかく対応していますという話をされましたが、それはそのままになっているようなので、どこかで予算を組まないと、きちんとならないと思うのですが。
古賀生涯学習課長	実は、この5千数百万円の分が6,421千円です。今設置されているものは東芝というメーカーのもので、その東芝のものをそのまま同じように使うと、あのようになるということです。急ぎよ、業者を呼んで、概算で計算したのが5千数百万円で、ただし20年前の古いものです。それを現代のものにしてみたら、5千数百万円もかからないだらうということで、他社も入れて何度も見積りを取り、東芝に限らず、同じような効果を出すために、いかに安く同じようなことができるかというところを突き詰めた結果、6,421千円に落ち着いたということです。当初の5千数百万円は、私たちが目が点になりましたが、こういうところで落ち着きました。以上でございます。
衛藤委員	わかりました。
河本委員長	他に、何かおありでしたらどうぞ。
増田教育長	先程の大寒波のときに報告しておかないといけなかったのですが、今まで寒いときには、学校では各クラスにストーブを入れておりました。今回、あれほどの大寒波がきましたが、エアコン設置のおかげで良好な教育環境が保たれましたことをご報告致します。
衛藤委員	エアコンの場合は、一般家庭の凍結防止以外、寒冷地向けではないから、

凍結防止についてはないけれども、今回の分は、寒冷地向けのエアコンではないので大変だろうと思うのですが。

田中教育総務課長 エアコンの故障とか不具合については、1件も報告はございません。水道関係は、水が上がらないという報告が何件かございました。

衛藤委員 わかりました。

河本委員長他に、何かご質問などおありでしたらどうぞ。よろしいですか。それでは、このことについて承認ということによろしいでしょうか。

各委員 はい。

河本委員長 よろしくお願ひ致します。その他、何かおありでしたらどうぞ。よろしいですか。それではないということですので、これで平成28年の2月定例教育委員会を閉会致します。お疲れ様でした。

[閉会時刻：午前10時45分]